



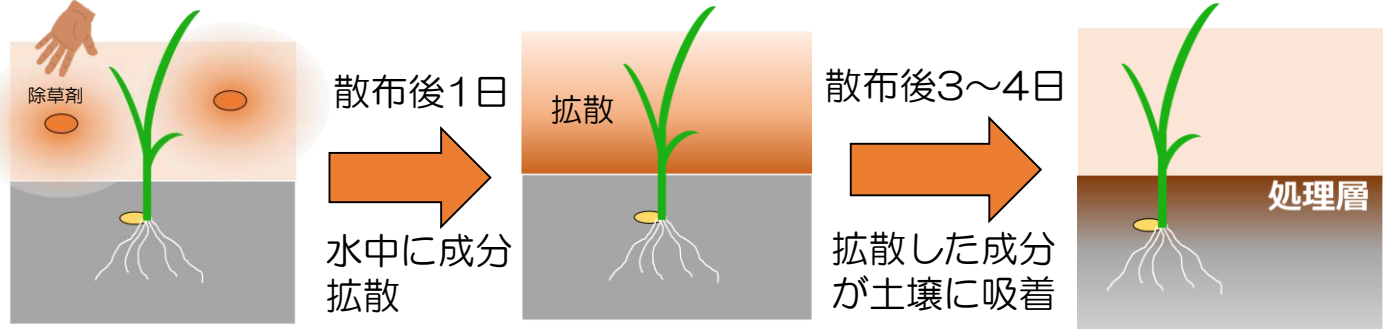
### 1. 初中期一発除草剤のポイント

除草剤を上手に効かせる一番のポイントは処理後3～4日間湛水（水深3～5cm）することです。

（その間は成分を流出させないために入水と落水はしないでください）

3～4日間湛水することで、除草剤の成分がしっかり土壌に吸着して、雑草を防除することができます。（下図）

そのためにも、畦塗り、代かきは丁寧に行い漏水しないようにしましょう。



### 2. ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）対策について

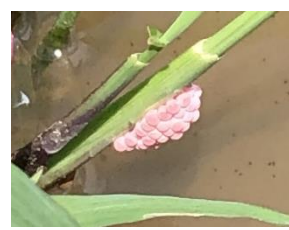
豊後大野市内でジャンボタニシの発生が増えています。ジャンボタニシは田植後約3週間までの柔らかく小さな苗を食害します。発生する圃場では浅水管理を行いましょ。浅水管理で防除できない場合は農薬の散布を行いましょ。



#### ・農薬（一例）

確実な効果を得るため、3～4日間は湛水（水深3～5cm）しましょ。

発生状況に応じて、ほ場全面に均一に散布、深水部分への局所的な散布、額縁散布など適切な散布を行いましょ。



ピンク色の卵が特徴的

薬剤名	量（10a）	使用時期	効果	使用回数
スクミノン	1～4kg	収穫60日前まで	食害防止 殺貝	2回以内
ジャンボタニシくん	1～2kg			



**※ジャンボタニシ対策で椿油かすを使用しないでください。**

椿油かすは農薬の登録がされておらず、ジャンボタニシ対策で使用することは農薬取締法違反になります。また、強い魚毒性があるので、肥料として使用する場合は注意しましょ。

～問い合わせ先～

大分県農業協同組合豊肥事業部農産課

63-4994

大分県豊肥振興局生産流通部集落営農・水田畑地化第一班

63-1301



豊肥振興局HPに過去の管理情報を掲載しています！